

## 令和3年度 第2回日置市文化財保護審議会



一字治城跡出土 龍文粉青沙器（ふんせいさき；15-16世紀）

日時 令和4年2月10日（木）14：00～

場所 日置市中央公民館 3階 大会議室

### 《会次第》

- 1 開会
- 2 教育委員会あいさつ
- 3 協議
  - (1) 令和3年度事業報告について
  - (2) 令和4年度事業計画について
  - (3) 指定文化財現状変更等について（報告）
    - ア 県指定記念物（史跡）「美山薩摩焼窯」
    - イ 市指定有形文化財（彫刻）「狛犬像二体及び仁王像二体」・  
「青面金剛像一体」
    - ウ 市指定記念物（史跡）「園林寺跡」
- 4 その他
- 5 閉会

日置市文化財保護審議会委員

任期 令和3年8月1日～令和5年7月31日

役職	氏名	住所
副会長	楠生恭二	日置市東市来町
	石川みどり	日置市東市来町
	竹之内麗子	日置市伊集院町
	帖佐秀人	日置市伊集院町
会長	西郷隆文	日置市日吉町
	早川良行	日置市日吉町
	池上成昭	日置市吹上町
	上田耕	南九州市知覧町

(地域別五十音順)

事務局名簿

《事務局》	役職	氏名
日置市教育委員会 社会教育課文化係 電 話 099-248-9432 F A X 099-273-3145 メール bunkazai@city. hioki.lg.jp	社会教育課長	横枕広幸
	東市来支所教育振興課長	恒吉和正
	日吉支所教育振興課長	坂上 誠
	吹上支所教育振興課長	松岡政仁
	社会教育課文化係長	東 進一
	東市来支所教育振興課 社会教育係長	谷口英康
	日吉支所教育振興課 社会教育係長	並松正倫
	吹上支所教育振興課 社会教育係長	中野孝子
	吹上支所教育振興課 社会教育係主事	下小牧潤
	社会教育課文化係 埋蔵文化財専門事務員	西久保淳美
	社会教育課文化係主査	瀧川哲哉

## 1 令和3年度事業報告

### (1) 発掘事業

主な公共・民間事業に伴う確認調査（令和4年2月10日現在）

ア 七反畠遺跡（伊集院町古城・個人住宅建築）

6月10日（遺物・遺構なし）

イ 一字治城跡（伊集院町大田・県 神之川河川改修工事）

4月22・23日（中・近世：瓦や陶磁器片 { 褐釉陶器片、染付、青磁片等 } ）

ウ 三反畠遺跡（吹上町永吉・県農業用排水施設・農道整備）

8月25日（遺物・遺構なし）

エ 前ノ原遺跡（東市来町養母・県 中山間地域総合整備事業日置北部地区 { 前之原農道拡幅工事 } ）10月6日（遺物・遺構なし）

オ 竹山遺跡（東市来町養母・県 県農業農村整備実施計画 { 中山間地域型農地中間管理機構関連事業 } 田代地区） 11月17日（遺物・遺構なし）

### (2) 保護事業

ア 文化財保護審議会及び研修会の開催

(ア) 第1回指導主事等会議（文化財・文化行政担当者・県教委主催）

4月15日（木） 於 かがしま県民交流センター（鹿児島市）

(イ) 文化財保護行政担当職員研修会（県教委主催）

5月18日（火） 於 かがしま県民交流センター（鹿児島市）

(ウ) 第1回日置市文化財保護審議会

10月11日（月） 於 日置市中央公民館

(エ) 鹿児島地域文化財保護審議会委員及び文化行政担当者等研修会  
（県鹿児島教育事務所主催・中止）

(オ) 文化財研修講座（県教委主催）

8月6日（金） 於 鹿児島県歴史・美術センター黎明館  
（鹿児島市）

(カ) 令和3年度埋蔵文化財専門職員養成講座

初級：8月5・6日（木・金）・中級：中止

於 鹿児島県立埋蔵文化財センター・上野原縄文の森（霧島市）

上級：1月20日（木）オンライン開催

(キ) 日置地区文化財担当者等研修会（県鹿児島教育事務所主催）

11月17日（水）

於 入来武家屋敷群（薩摩川内市）・蒲生麓（始良市）

(ク) 第2回日置市文化財保護審議会

2月10日（木） 於 日置市中央公民館

#### イ 市内県・市指定無形民俗文化財等の公開・発表

(7) 県指定

- ・ 吹上伊作太鼓踊（湯之浦保存会） 無形民俗文化財

8月28・29日（土・日）（中止）

於 吹上町湯之浦 南方神社他吹上町内各地（県補助有）

- ・ 吹上妙音十二楽 無形文化財

10月12日（火）

於 吹上町田尻 中島常楽院（一般公開無）（中止）

- ・ 伊集院大田太鼓踊り 無形民俗文化財

10月23日（土）（第71回妙円寺詣り奉納行事）（中止）

於 伊集院町徳重 徳重神社・同町大田 神明神社

11月7日（日）奉納 於 同 神明神社・報恩寺跡 他

- ・ 伊集院町徳重大バラ太鼓踊り 無形民俗文化財

10月23日（土）（第71回妙円寺詣り奉納行事）（中止）

於 伊集院町徳重 徳重神社（妙円寺詣り）・同 日枝神社

- ・ 吹上 大汝牟遅神社流鏝馬（伊作流鏝馬） 無形民俗文化財

11月23日（火・祝） 於 吹上町中原 大汝牟遅神社（中止）

(イ) 市指定無形民俗文化財

- ・ お田植え踊、せつぺとべ（日吉） 6月6日（日）（中止）

於 日吉町吉利 鬼丸神社・同町日置 八幡神社等

- ・ 伊作田踊り（東市来） 8月

於 伊作田兵部太夫道材の墓地前・鶴城寺

※令和2年の本祭年（3年に一度）が、同3年に延期だったが、  
再び延期

- ・ 北山の火振り（東市来） 8月15日（日）

於 東市来町養母 北山納骨堂

- ・ 諏訪・八幡太鼓踊り（日吉） 無形民俗文化財  
8月29日（日）（中止）  
於 日吉町日置 諏訪（南方）神社・八幡神社
- ・ 吉利太鼓踊り（北区）（日吉） 無形民俗文化財 8月（中止）  
於 日吉町吉利 南方神社・吉利北区公民館他日吉町内各地

ウ 民俗芸能等伝承活動支援事業費交付金（令和4年2月10日現在）  
対象団体67団体中16団体申請額3,976千円（予定含）／13,000千円  
対象団体一覧【別表参照】※4期目1年目（平成24年～）

## エ 文化財の保護・管理

### (ア) 文化財パトロール

- ・ 東市来地域 5月26日（水）  
長里 市来鶴丸城跡（市指定史跡）  
伊作田 伊作田兵部大夫道材の墓地（市指定史跡）  
湯之元 湯之元の田の神（県指定有形民俗）
- ・ 伊集院地域 5月27日（木）  
下谷口 経（京）之塚・内田坊跡・破鞋庵跡・梅岳寺跡  
（いずれも未指定）
- ・ 日吉地域 5月28日（金）  
吉利 吉利神社・園林寺跡（いずれも市指定史跡）  
日置 光禅寺跡（市指定史跡）・古垣城跡／お仮屋跡（未指定）
- ・ 吹上地域 5月31日（月）  
田尻 中田尻の田の神（県指定有形民俗）・金銅菩薩立像旧在地  
（未指定）・田尻神社（未指定）  
花熟里 市来塚（未指定）

### (イ) 文化財保護協会運営事業

各地域保護会補助金 日吉166,750円・吹上317,000円

### (ウ) 委託事業

シルバー人材センターや管理公社に清掃・草払い等を委託。

- ・ 東市来地域 除草・清掃委託 213,356円  
美山 薩摩焼窯跡・南京皿山跡（県指定史跡）、五本松窯跡・  
堂平窯跡（市指定史跡）

長里 市来鶴丸城跡（市指定有形考古）

・伊集院地域

寺脇 円福寺跡（市指定史跡）倒木撤去作業97,900円

大田 本田兄弟の墓碑（市指定史跡）清掃業務委託16,412円

麦生田 平等寺跡清掃業務委託32,824円

(エ) 文化財保護啓発活動

- ・ 文化財保護強調週間 11月1日（月）～同7日（日）

- ・ 文化財防火デー 1月26日（水）

期間中、市お知らせ版等の広報を通じて市民への文化財の保護の啓発や、文化財所有者や管理者（団体）等への文化財の防犯・防災対策への注意喚起や開発等に伴う文化財保護法の遵守・徹底の文書発送を行う。

オ 文化財の整備

(ア) 整備・修繕（補助事業）

以下「3 指定文化財現状変更等について（報告）」参照

(イ) 標柱及び説明板等の設置・修繕

- ・ 李氏元祖 李仁上・尹夫婦墓（東市来町美山・未指定）

標柱修繕（予定）33,000円

- ・ 石屋和尚手彫りの石地藏（日吉町日置・市指定有形彫刻）

解説板修繕（脚部折れ）49,500円

- ・ 飯牟礼地区公民館設置解説・案内板新設（いずれも未指定）

内城（平城）跡（伊集院町古城）

古寺（円勝寺）跡（同町飯牟礼）

愛宕神社（火立番所跡；伊集院町飯牟礼／日吉町日置矢筈嶽）

カ 文化財調査

(ア) 妙音十二楽調査（延期）

(イ) 鮫島佐太郎窯（民陶館）調査（延期）

(ウ) 小松家文書史料調査（県歴史・美術センター黎明館・継続中）

### (3) 資料館運営

#### ア ひよし歴史資料室（日置市役所日吉支所2階）

日吉支所新築に伴い、県地域振興推進事業を活用し、「ひよしの歴史探訪拠点施設」として平成29年3月30日（木）設置開設。

日置島津家や吉利領主 小松（禰寝）家など、日吉地域の近世期から明治維新期の歴史や人物に関わる所蔵資料・複製資料を展示するとともに、歴史の情報発信を図るための環境整備を行った。

#### イ 吹上歴史民俗資料館（日置市吹上中央公民館横）

昭和57年11月開館。吹上地域における歴史、郷土芸能や民俗に関する資料を展示している。平成28年11月のリニューアルに伴い、伊作城を拠点とした伊作島津家から出た島津忠良と、同家から島津宗家を継いだ貴久とその子義久・義弘ら兄弟が、島津家を戦国大名・近世大名へと成長させていく過程を資料とともに展示している。

- ・ 令和2-3年度（繰越）、同館空調換気設備改修工事

設計業務委託 484,000円・改修費7,671,000円。

- ・ 警備・消防設備点検・燻蒸業務委託 654,720円

（内、燻蒸業務委託 257,400円）

無料開放日 10月30・31日（土・日）・12月5日（日）

### (4) 文化財関連事業

#### ア 平和事業（日置市総務企画部総務課主管）

平和の尊さを継承し、戦争の悲惨さを後世に伝えるため、平和のための写真・資料を展示した。また、戦時中の記憶・体験談の後世への継承のため、平和事業講話・ワークショップ「戦争の記憶 未来への祈り」を実施した。

#### (ア) 平和事業写真パネル展

7月17日（土）～8月30日（月）於 日置市中央公民館ロビー

展示資料 吹上歴史民俗資料館所蔵戦時関連資料

#### (イ) 平和事業講話「戦争の記憶 未来への祈り」

8月9日（月・祝） 於 日置市中央公民館中ホール

講師 福宿玲子 氏（戦時体験談）

イ 島津貴久没後450年記念事業（日新公顕彰会主催）

第15代島津貴久没後450年に際し、貴久や父 忠良（日新斎）ゆかりの吹上中原 伊作城跡・伊集院大田 一字治城跡・市来鶴丸城跡等からの出土品や日置市吹上歴史民俗資料館所蔵の「名勝志御再撰方萬志らべ帳簿」（伊作名勝志）等の古文書、「梅岳寺舜有和尚木像」・「吹上町小牧の阿弥陀如来像」（いずれも市指定有形彫刻）等の原資料や市内各史跡や他館所蔵資料のパネルを展示した。

また、記念講演会として貴久の守護島津家家督継承の過程や、忠良が創始したとされる薩摩琵琶の講演・演奏会を実施した。

(ア) 企画展「島津の英主 貴久と日置の城館～三州統一への道のり～」

日時 10月15日（金）～12月28日（火）（306人来館）

会場 於 日置市吹上歴史民俗資料館

展示資料 上記のとおり

(イ) 講演会・演奏会

日時 12月5日（日）（166人入場、※上記展示無料開放）

会場 於 日置市吹上中央公民館大ホール

- ・ 「島津貴久の生涯—なぜ島津奥州家を継承出来たのか？」  
講師 志学館大学講師 新名一仁 氏
- ・ 「薩摩琵琶発祥の地『中島常楽院』と関連資料—銘「真如」薩摩琵琶と萩原秋彦氏について」  
講師・演奏 県指定無形文化財認定団体 薩摩琵琶同好会  
龍洋会共研舎道場主宰 上川路直光 氏

ウ 史跡めぐり歩こう会（市教育委員会・各地域子ども会育成会共催）

日時 令和4年2月19日（土） 4地域で実施予定 **（中止）**

- (ア) 第43回東市来地域史跡めぐり歩こう会
- (イ) 第11回伊集院地域史跡めぐり歩こう会
- (ウ) 第35回日吉地域史跡めぐり歩こう会
- (エ) 第10回吹上地域史跡めぐり歩こう会

(5) かごしま無形民俗文化財（民俗芸能）伝承活動表彰について（報告）

県内の民俗芸能（国・県・市町村指定の無形民俗文化財）の伝承活動に取り組んでいる児童生徒（概ね2年以上、小・中・高生対象）に対しその伝承



意欲を高め、後継者育成を図る（鹿児島県教育委員会主催）。

ア 県指定無形民俗文化財「伊集院町徳重大バラ太鼓踊」（伊集院）

徳重大バラ太鼓踊（徳重大太鼓踊）保存会 6人

イ 日置市指定無形民俗文化財「お田植え踊」（日吉）

・ 日新鎌踊保存会（日新子ども会育成会）1人

・ 諏訪笹踊保存会（諏訪自治会）15人

## 2 令和4年度事業計画について

(1) 発掘事業 民間事業に伴う確認調査（随時）

一宇治城跡（伊集院町大田・県 神之川河川改修工事）分布調査

(2) 保護事業

ア 文化財保護審議会及び研修会の開催（予定）

(ア) 第1回指導主事等会議（文化財・文化行政担当者）【県】

4月12日（火）～14日（木）（いずれか）

於 かがしま県民交流センター（鹿児島市）

(イ) 鹿児島県文化財保護指導委員研修会【県】

4月22日（金） 於 かがしま県民交流センター（鹿児島市）

(ウ) 吹上地域文化財保護協会理事会

5月6日（金） 於 吹上中央公民館

(エ) 鹿児島県市町村文化財保護行政担当職員研修会【県】

5月17日（火） 於 かがしま県民交流センター（鹿児島市）

(オ) 鹿児島地域文化財保護審議会委員及び文化行政担当者等研修会

【地区】

7月6日（水） 於 県民交流センター・黎明館（鹿児島市）

(カ) 第1回日置市文化財保護審議会【市】

7月15日（金） 於 日置市中央公民館

(キ) 令和4年度埋蔵文化財専門職員養成講座【県】

初級：8月4・5日（木・金）、中級：同18・19日（木・金）、

上級：1月19・20日（木・金）

於 県立埋蔵文化財センター・上野原縄文の森（霧島市）

(ク) 文化財研修講座【県】

8月上旬（鹿児島市・予定）

(ケ) 日置地区文化財担当者等研修会【地区】

11月16日（水）（場所未定）

(コ) 第2回日置市文化財保護審議会【市】

2月10日（金） 於 日置市中央公民館

イ 市内県・市指定無形民俗文化財等の公開・発表等（予定）

(ア) 県指定

- ・ 吹上伊作太鼓踊（湯之浦保存会） 無形民俗文化財

8月28・29日（日・月）

於 吹上町湯之浦 南方神社他同町内各地（県補助有）

- ・ 吹上妙音十二楽 無形文化財 10月12日（水）

於 吹上町田尻 中島常楽院 （一般公開無）

- ・ 伊集院大田太鼓踊り 無形民俗文化財

於 伊集院町徳重 徳重神社・同町大田 神明神社

- ・ 伊集院町徳重大バラ太鼓踊り 無形民俗文化財

いずれも10月22日（土）（第72回妙円寺詣り奉納行事）

於 伊集院町徳重 徳重神社（妙円寺詣り）・同 日枝神社

- ・ 吹上 大汝牟遅神社流鏝馬（伊作流鏝馬） 無形民俗文化財

11月23日（火・祝） 於 吹上町中原 大汝牟遅神社

(イ) 市指定無形民俗文化財

- ・ お田植え踊（せっぺとべ）（日吉） 6月5日（日）

於 日吉町吉利 鬼丸神社・同町日置 八幡神社等

- ・ 伊作田踊り（東市来） 8月中旬

於 伊作田兵部太夫道材の墓地前・鶴城寺外、伊作田地区等

※令和2年の本祭年（3年に1度）が当年に延期。

- ・ 北山の火振り（東市来） 8月15日（月）

於 東市来町養母 北山納骨堂

- ・ 太鼓踊り（日吉 諏訪・八幡・吉利北区） 無形民俗文化財

8月下旬

於 日吉町日置 諏訪（南方）神社・八幡神社

日吉町吉利 南方神社他日吉町内各地

ウ 民俗芸能等伝承活動支援事業費交付金

対象団体67団体 予算要求額 13,000千円

対象団体一覧【別表参照】※4期2年目

エ 文化財の保護・管理

(ア) 文化財パトロール

5月中旬予定 東市来・伊集院・日吉・吹上地域内各史跡等

(イ) 文化財保護協会運営事業

各文化財保護協会（日吉・吹上地域）に補助金

(ウ) 委託事業

シルバー人材センターや管理公社に清掃・草払い等を委託。

(エ) 文化財保護啓発活動

- ・ 文化財保護強調週間 11月1日（火）～同7日（月）
- ・ 文化財防火デー 1月26日（木）

オ 文化財の整備

(ア) 修繕（予算の範囲内で随時）

(イ) 標柱及び説明板等の設置・修繕（予算の範囲内で随時）

カ 文化財調査 予算要求額 198千円

(ア) 妙音十二楽調査＜※令和3年中止による延期＞

(イ) 鮫島佐太郎窯（民陶館）調査＜※令和3年中止による延期＞

(3) 資料館運営

ア ひよし歴史資料室（日置市役所日吉支所2階）

イ 吹上歴史民俗資料館（日置市吹上中央公民館横）

無料開放日 10月29日（土）・同30日（日）

(4) 文化財関連事業

ア 史跡めぐり歩こう会（市教育委員会・各地域子ども会育成会共催）

2月18日（土） 4地域で実施予定

(ア) 第44回東市来地域史跡めぐり歩こう会（皆田地区）

(イ) 第12回伊集院地域史跡めぐり歩こう会（伊集院地区）

(ウ) 第36回日吉地域史跡めぐり歩こう会（吉利地区）

(エ) 第11回吹上地域史跡めぐり歩こう会（伊作地区）

イ 平和事業写真パネル展（日置市総務企画部総務課主管）

7月下旬～8月予定 於 日置市中央公民館ロビー

吹上歴史民俗資料館所蔵の戦時関連の原資料を活用展示。

### 3 指定文化財現状変更等について（報告）

(1) 県指定記念物（史跡）「美山薩摩焼窯」排水措置整備（東市来・美山）

同史跡窯跡の南側斜面から流出する雨水が隣接する敷地に溜まる。これを排水するため、手作業にて約30cm程掘下げU字溝を設置し、同宅東側を南北に通る里道上の排水溝に流れるようにする。

令和3年9月30日付けで所有者より本件現状変更等許可申請書及び「周知の埋蔵文化財包蔵地における土木工事等について（届出）」が提出され、同10月8日付け鹿教文1161号及び同日付指令鹿教文1180号で県教委より当市教委の工事立会の通知及び条件付きの現状変更許可があった。

同11月22日、着工に当たり、当市教委文化係員にて工事立会を実施。水路設置位置を約30cm程掘削するも遺物は確認できなかった。

(2) 市指定有形文化財（彫刻）「狛犬像二体及び仁王像二体」・「青面金剛像一体」修繕（東市来・湯田）

稲荷神社境内の「狛犬像二体及び仁王像二体」の内、仁王像阿像1体及び「青面金剛像」1体が当社境内地に自生する樹木の根の成長に伴い、地面が隆起し、いずれも傾斜しており、倒壊の恐れがあるため、当該文化財の保護及び危険防止のための改善措置を行う。また、仁王像阿像の左腕を再補修するとともに、吽像とともにの表面保護加工を行う。

令和3年7月7日付けで所有者より現状変更許可申請があり、同14日付け日教社第587号でこれを許可した。

ア 施工実施期間 令和3年9月18日から令和3年9月22日まで

イ 経費 1,050,280円（内、市指定文化財保護事業費補助金 525,140円）

(3) 市指定記念物（史跡）「園林寺跡」小松某氏（女子）墓塔石祠修繕

園林寺は、元は、小根占（南大隅町）に応永24年(1417)に同地を治める禰寝家の菩提寺として建てられた曹洞宗寺院（本尊：阿弥陀如来）。文禄4年（1595）、同家17代禰寝重張ねじめしげひらが小根占から吉利へ移封された際、現在地に移設された。なお、江戸中期、禰寝氏は小松氏に改号する。明治初期の廃仏毀釈で廃寺になるが、経塚や薬師如来像、僧侶の墓の他17代以降の同家歴代当主やその家族の墓が残っている。

この小松家墓地内 小松某氏（女子）墓塔1基について、同祠の屋根部が破損し、また、礫質の石材のため剥離も進行しており、当該墓塔の剥落した破片を接合し、修繕を行う。

当該墓塔の被葬者は不明だが、小松家関係者かと推測される。石祠内の宝篋印塔の墓碑銘に「嘉永改元改?申／七月十五日／映鏡院殿諦觀淨智大姉浄?」（「□」は判読不能）とあり、嘉永元年（1848）7月15日建立の女性の墓である。同年4月13日に、小松家第28代清猷（きよもと；小松帯刀の義兄）の妻 速（前妻で重富島津 {越前} 家島津忠貫 {忠寛・静洞} の三女）が病死している。当該墓塔は、この速の墓の可能性はあるが、速の法名が不明のため、断定はできない。

令和3年10月19日付けで管理責任者より、当該修繕に係る現状変更等許可申請があり、同日付け日教社第774号によりこれを許可した。

ア 施工実施期間 令和3年11月1日から令和3年11月17日まで

イ 経費 103,000円（内、市指定文化財保護事業補助金51,000円）

#### 4 その他

○日置市文化財保護審議会条例

平成17年5月1日

条例第98号

(設置)

第1条 文化財の保存及び活用を適正に行うため、日置市文化財保護審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 審議会は、日置市教育委員会(以下「教育委員会」という。)の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議し、及びこれらの事項に関して教育委員会に建議する。

(組織)

第3条 審議会は、10人以内の委員をもって組織する。

2 特別の事項を調査審議するため必要があるときは、審議会に臨時委員を置くことができる。

3 委員及び臨時委員は、学識経験のある者及び関係行政機関の職員のうちから、教育委員会が任命する。

(任期)

第4条 委員の任期は2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

3 臨時委員は、当該特別の事項の調査審議が終わったときは、解任されるものとする。

(会長等)

第5条 審議会に、会長及び副会長各1人を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、審議会の会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会の会議(以下「会議」という。)は、会長が招集する。

2 会議は、委員(議事に関係のある臨時委員を含む。以下この条において同じ。)の過半数が出席しなければ、開くことができない。

3 会長は、会議の議長となり、議事を整理する。

4 会議の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(部会)

第7条 審議会は、必要に応じ、部会を置くことができる。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この条例は、平成17年5月1日から施行する。

3 指定文化財現状変更等について(報告)

- (1) 県指定記念物(史跡)「美山薩摩焼窯」排水措置整備  
工事立会写真



- (2) 市指定有形文化財(彫刻)「狛犬像二体及び仁王像二体」・「青面金剛像一体」修繕

ア 修繕状況写真(仁王像)



阿像上部取外し

阿像左腕手首補修



阿像 基壇部平衡化



阿像正面 表面施工



阿像背面 表面施工



阿像右・左側面 表面施工

阿像 高さ 234cm  
 碑文（背面下半身）  
 「奉建立以牧神駒代銀也  
 正徳五乙未天三月吉祥日」  
 （正徳五年 1715年）



吡像正面 表面施工



吡像背面 表面施工

吡像 高さ 240cm  
 碑文（背面脚部）  
 「石切 川越源次兵衛／神主 有川内記／  
 巖重正右衛門／同 岩重主右衛門／  
 同 白々井左衛門／同 伊集院角太夫」





右側面・左側面 表面施工

イ 修繕状況写真（青面金剛像）



正面



背面

（享和3年=1803年）

青面金剛像 高さ 121（基壇部か）(146) cm・幅最大63cm・碑文（背面）  
 「奉建立」・（基壇部背面）「享和三年／<sup>癸亥</sup>三月吉日／石切 湊川越右工門・  
 （基壇部左側面）**烏丸庄二郎**／森元平角／斎藤喜平次／木佐貫**□**泉坊／斎  
**藤□八**／**烏丸藤次郎**／重信五郎兵衛／（正面）曾木休左衛門／田中次郎左  
 工門／有川甚右衛門／重信市右工門／曾木平右工門／重信傳右工門／田中  
 喜八／重信**寛**順坊／野崎仲之進／（右側面）田中甚助／有川佐太郎／重信  
 泉教坊／江口市蔵／次郎八／尾之上平七／野崎幸右工門／山元清助」

(3) 市指定記念物（史跡）「園林寺跡」小松某氏（女子）墓塔石祠修繕



正面



背面



左・右側面

改修後



正・背面



左側面



右側面